

2025年度 Neuroinnovation Research Ideathon (NRI)

◆ 大会概要

NRI(Neuroinnovation Research Ideathon)は、中高生が神経科学を活用した創造的なアイデアを発表するアイデアコンテストです。知識量ではなく、創造性・実用性・現実性を重視し、社会をより良くする提案を競います。今回が初開催となるため、参加者とともに大会を作り上げ、今後の継続開催につなげたいと考えています。

書類審査を行い、アイデアが優秀であったチームはオフライン発表へ進むことができます。

◆ テーマ

「神経科学を活用して生活をより豊かで快適に」

◆ オフライン発表

- 会場: 順天堂大学 本郷・お茶の水キャンパス
- 日時: 2026年3月27日(金)
- 注意事項: 会場への交通費等はご自身でご負担願います

◆ 応募条件

- 個人または2~5名のチームであること
- うち全員が中学1年生~高校3年生のいずれかであること(2025年度時点)
- 神経科学に関する専門知識は不要。自由な発想で応募可能。

◆ 応募方法

- 事前登録フォーム(<https://bit.ly/NRI-temp>)より、参加登録を行ってください
その後、IYNA Japanより応募に関するメールが送信されますので、ご確認ください
- チームの場合は代表者1名が入力してください
- 本応募の際に、個人情報の取扱い・SNS掲載への同意書を提出していただきます

◆ 募集期間

2025年12月12日(金)~ 2026年2月15日(日)

◆ 選考方法

1. 書類審査(IYNA Japan NRI担当による、アイデア概要の応募用紙の書類審査)
2. 本大会(オフラインでのプレゼンテーション審査)

書類審査を通過したチームがオフライン発表にてプレゼンテーションを行います。

◆ 審査基準

具体性	背景の具体性(着目)／ペルソナの具体性／解決策の具体性など
独創性・新規性	アイデアのオリジナリティ／すでに存在するものではないか
科学的根拠	科学的知識に基づいたアイデアであるか／論文や先行研究に裏付けられているか／仮説の妥当性
インパクト	ペルソナの人数設定／社会的意義を示しているか
実現性	論理が飛躍していないか／実装可能性を論理的に述べているか／倫理性の配慮／技術的妥当性／コスト感覚 など
プレゼンテーション	分かりやすくアイデアを伝えられているか／スライドは見やすいか／声は通っているか など

◆ 表彰

- 最優秀賞:1組
- 優秀賞:2組
- その他表彰も準備予定

◆ オフライン審査 審査員

藤井 直敬 先生(デジタルハリウッド大学卓越教授兼学長補佐、ハコスコ取締役CTO)

波多野 琢 先生(順天堂大学医学部 主任教授)

奥村 哲 先生(玉川大学脳科学研究所 教授)

長田 貴宏 先生(順天堂大学医学部 准教授)

◆ 基調講演

「パーキンソン病の原因究明に挑む」

服部信孝先生

順天堂大学 学長補佐

順天堂大学大学院医学研究科ニューロングリアクロストークセンター・センター長

順天堂大学医学部神経学講座 特任教授

順天堂大学大学院医学研究科神経学 名誉教授

理化学研究所脳神経科学研究センター神経変性疾患連携研究チーム・チームディレクター

【個人情報の取扱いについて】

- 応募時に提出いただく個人情報は、本大会の運営にのみ使用・提供します。
- 大会の様子や成果はSNS・Webサイトに掲載される場合があります。
- 詳しくはこちらをご参照ください: <https://www.iyna-japan.com/privacy-policy>

【お問い合わせ】

IYNA Japanメール: iynajapan2024@gmail.com

主催: International Youth Neuroscience Association (IYNA) Japan
後援: 順天堂大学